

武満徹 没後20年、初の本格的伝記。

# 武満徹

## ある作曲家の肖像

小野光子 著 *Toru Takemitsu,*  
*Mitsuko Ono portrait d'un compositeur*

好評  
発売中



A5判・上製・472頁  
定価(本体5500円+税)  
ISBN978-4-276-22690-6

武満自身の発言や関係者の証言を交え、その生涯の軌跡を辿る。武満の人となり  
がよくわかるコラムのページを設け、巻末には略年譜と、武満をめぐる主要人物  
が一目でわかる表を掲載。著者は武満の年譜・資料研究の第一人者。武満とその  
音楽に関心のあるかた全員に自信を持っておすすめする。 装幀：菊地信義

音楽之友社

目指したのは、将来に亘って武満徹の伝記的研究の参照点になるような本。武満徹の活動の核心にあったのは、人とつながり、人と人をつなぐこと。彼がどのように世界とつながり、世界をつなげていったのか、とかくいろいろな意味で閉鎖的になりがちな今こそ、本書によって知ってほしい・思い出してほしい。

## ◆◆ 著者プロフィール ◆◆ 小野光子 Ono Mitsuko

国立音楽大学大学院音楽学研究所修士課程（音楽学）修了。年譜・資料研究を『日本の作曲20世紀』（音楽之友社）、『武満徹 音の河のゆくえ』（平凡社）、『武満徹著作集5』（新潮社）に掲載。『武満徹全集』（小学館）の編集に携わる。翻訳にピーター・パート著『武満徹の音楽』（音楽之友社）。

## ◆◆ 目次 ◆◆

### ■ はじめに

#### ■ 第1章 音楽との出会い 1930-49年(0歳から19歳)

- コスモポリタンな幼少期
- 戦後の混乱
- 戦争が始まる
- 恩師との出会い

コラム 背格好

#### ■ 第2章 切磋琢磨の日々～友情と愛、生と死 1950-57年(20歳から27歳)

- 作曲家・武満徹の誕生
- 「音の河」、われわれをとりまく世界を貫くもの
- 美術+詩+音楽
- 映画の世界へ
- いつまで生きられるか
- 《弦楽のためのレクイエム》

コラム 仕事部屋

#### ■ 第3章 前衛の時代 1958-63年(28歳から33歳)

- 動き始めた人生
- ヨーロッパの前衛とアメリカの前衛
- 草月アートセンターでの熱い日々
- 意欲的な映画監督との出会い

#### ■ 第4章 武満からTAKEMITSUへ 1964-69年(34歳から39歳)

- 同時代の思想と感情
- 西も東もない新たな一歩(ステップ)
- 現代と伝統

#### ■ 第5章 日本を拠点に、世界に窓を開く 1970-79年(40歳から49歳)

- Expo'70(大阪万博)の開幕
- 日本からの発信
- 欧米からのラブ・コール

コラム 渋谷区宇田川町へ転居/多摩湖町へ転居

#### ■ 第6章 普遍的卵(ユニヴァーサル・エッグ)を抱えて 1980-89年(50歳から59歳)

- 夢の風景、水の風景を音楽で描く
- 音楽祭での交友
- 正のエネルギーに変換する想像力(ヴィジョン)

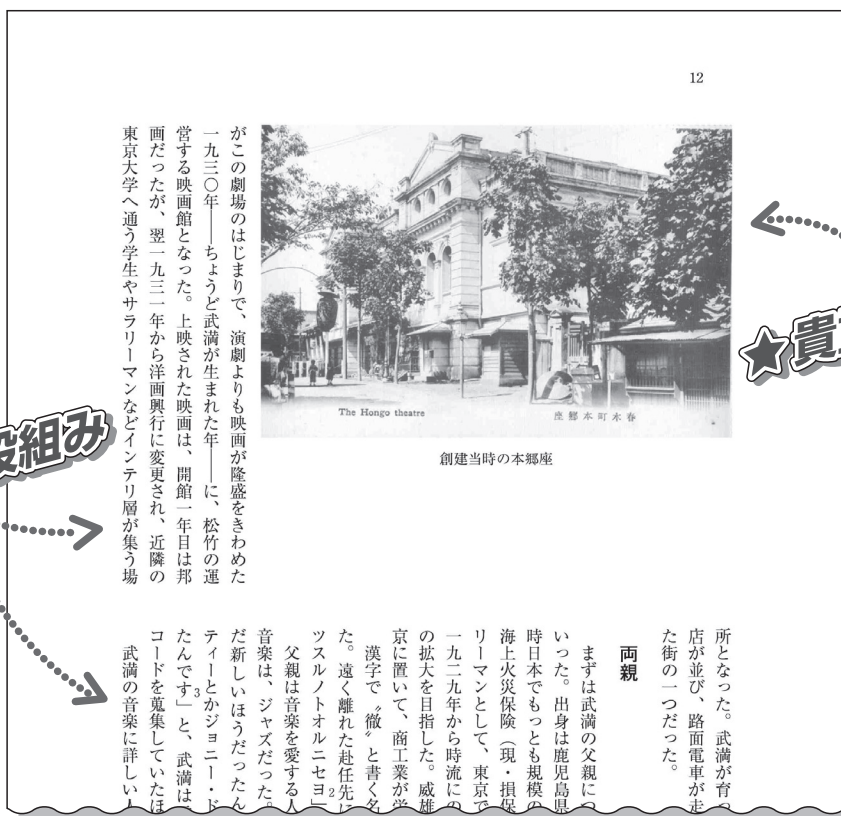
#### ■ 第7章 希望 1990-96年(60歳から65歳)

- 還暦を迎えて
- 遠い呼び声の彼方へ
- 音楽の世界市民として

注/武満徹略年譜(小野光子編)/あとがき/武満徹をめぐる人々/武満徹作品名索引/人名・団体名索引

## ◆◆ 組見本 ◆◆

本文p.12より



★貴重な写真を多数収録

★充実の三段組み

〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30 音楽之友社 TEL. 03(3235)2151 FAX. 03(3235)2148(営業) <http://www.ongakunotomo.co.jp/>

キリトリ線

## 注文書

▼お近くの取扱店にご注文ください

取扱店名	年月日	音楽之友社刊	注文数
	武満徹 ある作曲家の肖像 小野光子 著	A5判・上製・472頁 定価(本体5500円+税) ISBN978-4-276-22690-6	冊
ご住所 〒			
お名前	お電話 ( )		

※ここに記入された個人情報に関して、無断で第三者に開示することはありません。